

20 世紀の後半、日本の胃癌研究は樹木に例えるならば病理学、X 線および内視鏡による診断学、外科学を 3 つの幹としてその枝先に“早期胃癌の形態学”という大輪を世界に向かって咲かせたと言って過言ではない。先達のこの偉大な財産を後陣のわれわれは反芻しつつける必要がある。ここに、あえて「胃と腸」20 世紀最後の年頭号に基本所見を主題とした企画がたてられたものと考えられる。X 線像、内視鏡像のこの所見をこう読み、こう診断する。その病理学的裏付けはこうだ。執筆者が完成したスタイルで呈示した 1 例 1 例を、また、ピットフォールとした症例の画像上の差を身を引き締める思いで目で視ながら読み進めていただきたい。

早期胃癌の形態診断は、内視鏡が器械の進歩も相まって病変にますます肉薄し、その全盛期を迎え、それを本号の多くの症例が証明している。また、西元寺らの示した色素散布の重要性も画像として納得できるが、測上、中原、芳野、杉野らの示した切除標本どおりの精緻な X 線像に安定感を覚える読者も多いのではあるまいか。それだけに術前に撮影するシャープな X 線像の位置付けをもっと強調しても、と読後思う。

日本の創り上げた形態学の輝きを保ちながら、早期胃癌、それに引き続き諸疾患の診断を 21 世紀にどのように展開していくのか、次世代を担う読者に課せられた大きな課題であろう。

胃と腸

2 月号 (第 35 巻・第 2 号) 予 告

発売予定 2 月 25 日
定 価 (本体 2,300 円+税)

主題／炎症性腸疾患における生検の役割

序 説	炎症性腸疾患における生検診断の役割……………癌研究会附属病院	武 藤 徹一郎
主 題	炎症性腸疾患における生検診断の現況……………大阪府立成人病センター・病理	石黒 信吾・他
	炎症性腸疾患における生検診断のピットフォール	
	—病理と臨床への提言……………自治医大・2 病理	斎藤 建・他
	潰瘍性大腸炎・Crohn 病の鑑別診断における生検の役割	
	—臨床の立場から……………東北大・3 内	樋渡 信夫・他
	潰瘍性大腸炎・Crohn 病の鑑別診断における生検の役割	
	—病理の立場から……………福岡大筑紫病院・病理	岩 下 明 徳
	潰瘍性大腸炎・Crohn 病の鑑別診断における生検の役割	
	—病理の立場から……………弘前大・2 病理	田 中 正 則
	潰瘍性大腸炎の癌・dysplasia のサーベイランスにおける生検の役割	
	—臨床の立場から……………東京大・1 外	横山 正・他
	潰瘍性大腸炎の癌・dysplasia のサーベイランスにおける生検の役割	
	—病理の立場から……………兵庫医大・2 病理	西上 隆之・他
	炎症性腸疾患の生検標本を用いた臨床研究—炎症性腸疾患における	
	局所免疫異常の解析……………名古屋大・1 内	楠 神 和男・他
	Crohn 病患者の胃十二指腸粘膜における macrophage の	
	組織学的研究—肉眼的・顕微鏡的非炎症部位を対象として……………福岡大筑紫病院・消	八尾 建史・他
	[Case 53]……………癌研究会附属病院・内科	武本 憲重・他

症例からみた読影と診断の基礎

胃 と 腸 (第 35 巻 第 1 号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocyo@igaku-shoin.co.jp

2000 年 1 月 25 日発行(毎月 25 日発行)

1 部定価(本体 2,300 円+税)(配送料 116 円)

2000 年年々ぎめ予約購読料 35,140 円

(2 号分の増刊号を含む 14 冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎(03)3814-8541

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 2000, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp> (担当)小長谷・小松原・天野・向山